

事業所名

あいすてっぴ

支援プログラム

作成日

R7 年

4 月

1 日

法人（事業所）理念	お子様の発達つまづきに対し、ご家族への不安な気持ちを受け止めた家族支援、お子様への個別と集団、運動活動からの支援により社会生活が円滑で楽しいものになる様、多角的な支援を行います。					
支援方針	○個別支援での1人1人の発達の躰きにアプローチ ○小集団の活動で異年齢交流や同年代との交流より社会性を身につけ、コミュニケーション能力の向上 ○運動支援による全身運動やアイトレーニング、体幹トレーニングからの運動機能の向上、安定					
営業時間	9 時	30 分から	18 時	30 分まで	送迎実施の有無	あり <input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/>
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	ご家族からのヒアリングとアセスメント結果に基づき、手洗いうがい等の生活動作や挨拶やお返事の習慣化、日常動作、身だしなみ、トイレトレーニング、食事のマナー（手や口を拭く）、くつをはく、服を着る、時間の見通しを立てるなど				
	運動・感覚	園や学校、ご家庭の状況から必要な運動プログラムの実施、友達とのルールのある活動への参加、着座、立位姿勢の保持やバランス感覚、教具の扱い方や協応動作理解、手指の巧緻性 主な遊び（体操、平均台、バランスストーン、サッカー、ボール、バランスボール、ラダー、縄跳び、フープ、トンネル、鉄棒、ブランコ マット 風船など）				
	認知・行動	お子様の認知や行動に対して指導員と1対1での個別療育を中心に活動します。 色や形の認知理解、指導員とのやりとりからの言語理解による行動へのアウトプット、文字や数の読み書き、鉛筆や箸などの教具の操作、ビジョントレーニング、ハサミや絵の具の操作（小学生）宿題サポート				
	言語 コミュニケーション	個別療育での指導員との対大人とのコミュニケーション、小集団活動の中での集団指示理解、対子どもとのコミュニケーション、発声、言葉の不明瞭へのアプローチ、SST 指示理解、コミュニケーションゲーム、声の大きさ、正しい言葉の使い方				
	人間関係 社会性	集団のルール理解、役割分担、活動の司会進行、自己認識と他者認識、アンガーマネジメントなど				
家族支援	育児に関する悩みや疑問に耳を傾け、具体的なアドバイスを提供したり解決方法を一緒に模索していきます。また、他のご家族との交流の場を提供し、情報交換の機会を作っていきます。	移行支援	日常的な連携により、お子様の自身の困り感に迅速に対応、連携支援が出来る様な体制をつくります。 行事や進級、進学にむけて不安なくお子様が移行出来るよう支援していきます。			
地域支援・地域連携	学校、医療機関、福祉サービス事業所など、様々な関係機関と連携し、情報共有や支援の連携を行います。	職員の質の向上	・定期的な研修、外部研修への参加、必要に応じてOJTを実施 ・朝夕のミーティング、カンファレンスでの密な連携			
主な行事等	地域交流相談会、七夕夏祭り、ハロウィン、クリスマス会、お正月あそび週間、節分、誕生日会など					